

令和3年度第1回白河市子ども・子育て会議 会議録

日 時： 令和3年7月20日（火） 午後6時

場 所： 白河市役所 4F 全員協議会室

出席者： 片野千春委員、堀内秋則委員、深谷孝幸委員、畠山史信委員、藤田華子委員、鈴木栄一委員、樋口葉子委員、永野美代子委員、國井保子委員、浅賀秀寿委員（10名）

●白河市子ども・子育て会議委員委嘱状交付式

・保健福祉部長より、異動があった堀内委員、深谷委員に委嘱状を交付した。

●令和3年度第1回白河市子ども・子育て会議

1 開会

2 会長あいさつ

3 委員・職員自己紹介

4 副会長選出

・副会長を鈴木栄一氏にすることについて承認された。

5 子ども・子育て会議について

・事務局より、会議の趣旨を説明。

6 協議

(1) 白河市子ども・子育て計画の進行管理について

事務局より、白河市子ども・子育て計画の進行管理について説明。

(白河っ子応援事業・こども医療費助成事業・子ども家庭総合支援拠点等)

委員：下記3点について教えてほしい。一つ目は、交通安全鼓笛パレードが廃止になった理由は何か。二つ目は、P.23のいじめ対策について「QUテスト」とは何か。三つ目は、P.18の「産後ケア」について、お母さんたちから宿泊ケアが今はないと聞いたが本当か。

委員：交通安全鼓笛パレードを廃止するのか、今後復活するのかは、私も気になっ

ている。地域の方は、コロナで運動会を見に来れず、(市全体での)パレードを楽しみにしているため、運動会での鼓笛パレード以外に演奏を聞けないのかという意見もある。なぜ廃止になったか、今後復活するかの回答もほしい。

事務局：交通安全鼓笛パレードが廃止になった理由や、今後復活する可能性について、事務局では把握していないため、担当の生活防災課に確認して、後日回答する。

事務局：「QUテスト」とは、学級の中で子どもたちがどのように感じているかをアンケート形式で答えるテストで、居心地の良いクラスをつくるためのアンケート調査である。学習や行事を行う上で、学校に行きたくなるクラスは、4つの群の中の「学級満足群」の値がとても高い。このテストは、全国で実施されていて、白河地区の子は、全国平均(標準化)に比べて「学級満足群」の値が高いと言われている。また、QUテストでは、不登校になったり、いじめられていることが分かる質問の項目があるため、いじめや不登校についても調査できる。これまで年に1回実施していたが、今年度は、年の最初6月頃と、運動会・文化祭等が終わった時期の年2回行う。学級の実態をつかみ、市教委や学校現場で、いじめや不登校を未然に防いでいく。

事務局：日帰りケアと宿泊ケアは、現在も制度として継続している。近辺の「かしわ助産院」は、マンパワーが足りなくて宿泊ケアが継続できず、日帰りケアのみ実施している。そのため、お母さんたちの、宿泊ケアが「無くなった」という話につながった可能性がある。須賀川エリアの宿泊ケアを利用している人もいる。宿泊ケアの制度がなくなったわけではない。

委員：P.14の「安全・安心に外出できるやさしいまちづくりの整備・推進」について聞きたい。先日、千葉県の八街市で発生した通学路における死亡事故で、危険が伴う通学路がないか、政府が全国的な調査を行うとの報道があった。白河市として、今後、危険箇所を整備していくところがあれば教えてほしい。

事務局：危険が伴う通学路については、今後、国から各市町村に調査の指示がある

と思うが、まだ出ていない。また、調査の結果、どう改善するかも今後の話。どんなものに改修が必要かという判断もこれからの話になる。まだ事務局に情報がないため、どういう状況か確認し、現時点で回答できる情報があれば、後日回答する。

事務局：P. 15の通学路の道路点検事業については、道路河川課で、令和3年度についても継続して行う。

委員：通学路の合同道路点検に付随して、部活後の子どもたちが通る通学路で、防犯灯の整備がされていない箇所があるので、併せて点検してもらいたい。

事務局：防犯灯は、各町内会からの要望を受けて順次対応している。既設の防犯灯をLED化しており、設置不足の場所への設置も併せて進めている。設置希望の場所について、町内会からの要望があると対応しやすい。

委員：町内会の年頭の会議で、参加者に市への要望がないか訊くと、何年も、防犯灯未整備の話ばかり出る。町内会から既に要望しているが、何回も要望するしかないのか。大信地域だと、イノシシやクマが出ることもあり、私自身も、夜遅い時間に通院などで通った際に、防犯灯が足りないと思い、学校の校長先生に話し、点検してもらったことがある。

事務局：LEDだと設置費用がかかるが、電気代がそれ以上に安く済む。他からも要望が出ているかも知れないので、引き続き要望していただきたい。

委員：事故があってから動くのでは遅いので、また要望します。

委員：町内会から市に要望が出て、その後審議などを経て、設置までどれくらいかかるのか。短期的にすぐ設置できるものではないだろうから、難しい話だと思うが・・・。

事務局：現状でどれくらい未確定の要望があるのか、事務局では把握していないが、危険度なども確認したうえで進めていると思われる。件数や優先順位によっては、多少時間がかかってしまうこともあるのではないかと。

委員：学校から不審者情報がメールで逐一保護者に届くので、蓄積したデータをも

とにすれば、危険箇所もわかる。情報を積み上げ、照らし合わせて防犯灯の数を増やす方が防犯上安心につながり、危険箇所も未然に防げるのではないかと感じる。すべての要望を満たすのは難しいだろうが、優先順位を決めて取り組んでほしい。

7 閉会